



まちのわだい

第55回町民駅伝大会



12月1日(日)、日野町連合青年会主催の第55回町民駅伝大会が開催されました。

今年は東桜谷公民館をスタート、ゴールとする総延長18.2kmの「わたむき駅伝コース」を35チームの参加者が走り抜けました。沿道からは「がんばれー!」「あともうちょつとー!」と応援する声がたくさん聞こえていました。

女子1名以上の6名で編成された総合の部では、「Hino Wrestling Club」(1時間13分35秒)、男女問わず6名で編成されたオープン部では、「上野田神調社」(1時間6分1秒)、小学生の部では、「ミニ陸オレンジ」(1時間22分15秒)が優勝されました。

みんなの思いを
たすきでつなぐ!



インクルーシブ食堂 クリスマス会24

12月1日(日)、日野公民館で「インクルーシブ食堂クリスマス会24」が開催されました。

「インクルーシブ」には「包み込む」「すべてを含む」という意味があります。誰でも気軽に集える場になることをめざし、町内7か所の子ども食堂と町内外の支援団体などが協力して開催されました。

館内の各部屋やロビーをフル活用して、カレーライス・肉じゃが・丼・焼き菓子などの提供のほか、駄菓子のお買い物体験、輪投げや射的などのゲーム、絵本の読み聞かせ、クリスマスグッズ作りのワークショップなどが行われました。

訪れた子どもたちは、家族や友達と一緒に食事をしながら体験を楽しみ、すてきなクリスマス気分を満喫していました。

心を込めて
みんなで作ったよ☆



子育てサロン合同イベント マジック&ジャグリングショー

12月19日(木)、町内の未就園児親子を対象とした子育てサロンの合同イベントとして、パフォーマーまつだこうきさんによるマジック&ジャグリングショーが日野公民館で行われました。

まつださんがお手伝いを求めると、子どもたちが元氣よく「はい!」と応えて参加していました。まつださんと子どもたちは、血回しのジャグリングや、複数の布を帽子の中に入れると結ばれた一つの布になるマジックに挑戦しました。

子どもたちにもわかりやすいマジックと、ハラハラドキドキのジャグリングをミックスさせたまつださんのコメディーパーフォーマンスに、子どもも大人も一緒に楽しみ、笑顔のあふれる時間となりました。

マジック&ジャグリング
に挑戦!





必佐小学校

【学校教育目標】

目標に向かって粘り強く取り組み
心豊かにたくましく生きる子どもの育成



必佐小学校
創立150周年



全校児童276名(5月1日現在)で、学校生活をスタートしました。本校では、「わかった」「できた」「もっとやりたい」と感じ、学ぶ喜びが広がる授業づくり、優しさあふれる心の教育の充実、健康・体力の向上と根気強く取り組む児童の育成をめざし、教育活動に取り組んでいます。また、本年度、本校は創立150周年を迎えました。多くの地域や関係者の皆様のご支援ご協力のもと記念事業を執り行いました。今後とも、「地域とともにある学校づくり」をめざして学校教育を推進していきたいと考えています。

庭の整備・記念植樹

本校のシンボルツリーであるメタセコイア周辺の庭の整備、なかよし広場のテーブルベンチの設置をしました。給食を食べたり、休み時間に語ったりと、テーブルベンチが子どもたちの憩いの場となっています。校庭に各学年1本ずつ「ハナミズキ」の苗を植樹しました。来年の春に、美しい花を咲かせるよう大切に育てます。



テーブルベンチで青空給食

記念式典・記念講演

10月12日(土)、わたむきホール虹で地域の皆様と共に記念式典を挙行了しました。記念講演として長谷川義史氏の絵本ライブ「絵本から生まれるもの」を実施しました。友情や平和、命のつながりについて実際に絵を描きながら、ユーモアを交えてお話をいただきました。地域の皆様と共に祝いことができました。



500人を超える方々が参加

地域参観日

地域参観日として10月17日(木)は授業参観、21日(月)は芸術鑑賞に保護者や地域の皆様に多数来校いただきました。子どもたちが真剣なまなざしで学習に向かう姿をご覧いただくことができました。子どもたちのがんばりを地域へ発信できる機会となりました。



1年生 昔のあそび体験



日野中学校

【学校教育目標】

創造力豊かで、たくましい生徒の育成

校訓「進取」《生徒数539名》

めざす生徒像・元気に挨拶できる生徒

・失敗を恐れず様々なことにチャレンジする生徒



行事に熱心に取り組む、いろいろな大会で活躍する日野中生は、伝統の継承とさらなる発展をめざします

伝統を引き継いで歌う「合唱」

本校に入学した1年生は、総合的な学習の時間に「合唱のまち 日野町」の伝統についての学習を行い、合唱コンクールの取り組みをスタートさせます。学級全員の気持ちが一になった歌声はどのクラスも美しいハーモニーを生み出し、学年が上がるごとに成熟していく合唱は圧巻です。



勢いを増す「部活動」

春、夏、秋に大きな大会がある部活が多く、日々の練習の成果を発揮する場になっています。

特に、今年は全国大会に出場した男子バスケットボール部、関西合唱コンクール等に出場した音楽部をはじめ、多くの部が県大会に出場しました。今後ともご声援をお願いします。

